

ミニチュア電力設備によるマイクログリッド 模擬試験

～大高グリッド実証設備～

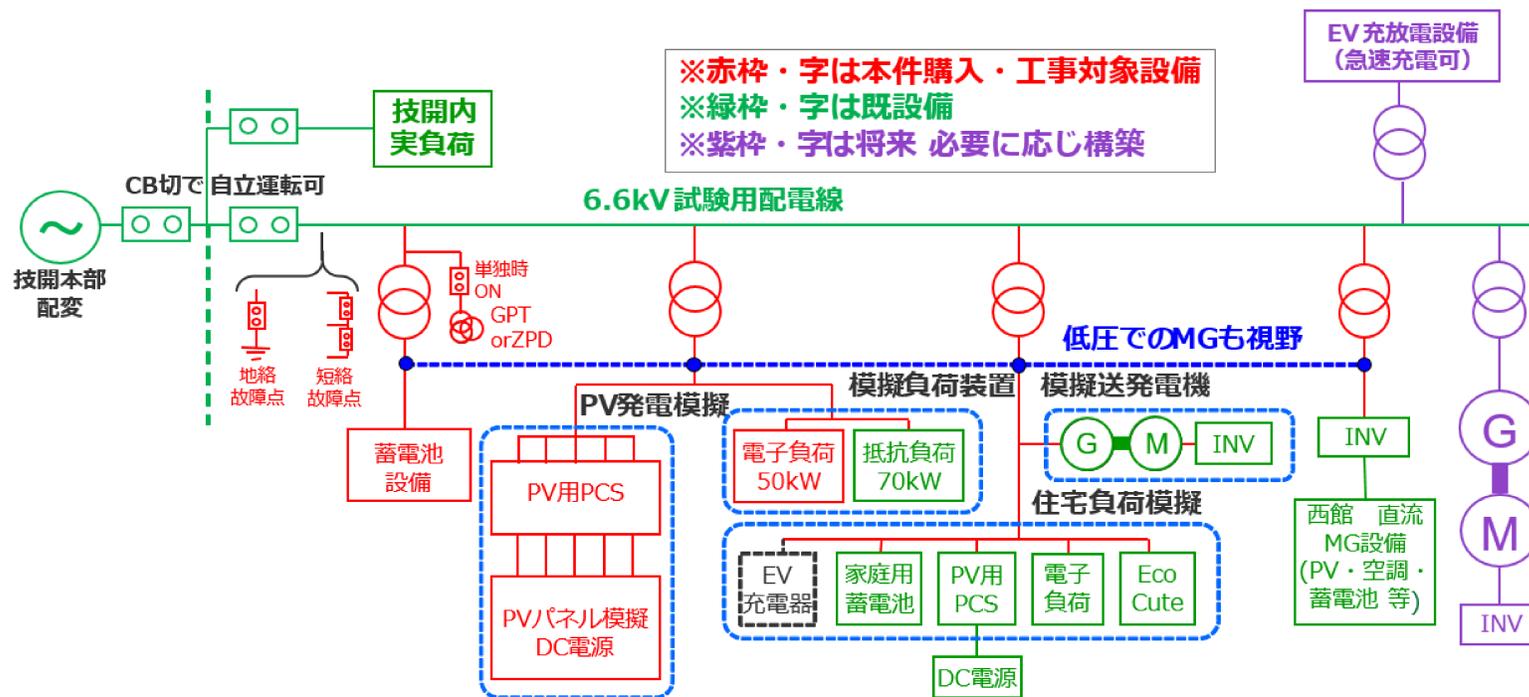
01 技術開発の背景・目的

当社の飯田マイクログリッド実証をはじめとし日本各地でマイクログリッドの構築・運用が実現しつつありますが、マイクログリッド内の故障など停電を伴う検証は実設備では困難です。そういった検証が可能な、実設備を用いたグリッド試験場の構築を計画しています。

02 大高グリッド実証設備の特長・用途

大高グリッド実証設備は、蓄電池などの電源装置と模擬・実負荷設備から構成され、以下の検証が実施可能となる予定です。

- マイクログリッドシステムの非常時・自立運転時の挙動検証
- マイクログリッド実証の事前検討・事後フォロー
- マイクログリッドに関するシミュレーション技術の確立 など



03 社会実装に向けた取り組み

マイクログリッドの検証だけでなく、将来の電力システムの運用高度化や、産学連携による革新的なグリッド運用手法の開発など、社会実装に向けた未来のグリッド技術検討の総合拠点とすべく構築を進めております。

04 研究者より

未来の技術拠点とすべく試験設備の構築に取り組んでいます。試験設備の運用開始はまだ先ですが、連携のご要望があれば是非ご連絡ください。

電力品質グループ



岩田研究主査



中津井研究員